

校長室だより



第14号

令和3年12月24日

校長 齋藤 瑞穂

2学期をふいかえって

～ がんばったこと できるようになったこと ～

2学期が今日で終わります。毎日の学習や生活はもちろん、たくさんの行事を通して、みなさん一人一人が大きく成長した4か月間でした。みなさんはどんなことが心に残っていますか？



10月2日の体育発表会は、今年度も学年ごとの発表でした。特に各学年の表現演技は、晴天の下、どれも見応えがありました。

した。

11月10日から12日は、弓ヶ浜移動教室。5・6年生が一緒に体験してきました。ふだん学校では知ることのなかった



友達の良いところをたくさん見つけてきました。



11月20日は1・2・3年生の学習発表会。たくさんのおうちの方が見に来てくださいました。みなさん

もおうちの方も、みんなうれしそうでした。

続いて12月4日は4・5・6年の学習発表会。学習をどのように発表しようか、自分たちでしっかり考え、話し合っ



伝わってくる素晴らしい発表でした。さすが杉七小の高学年！感動しました。



ほかにも、学校支援本部のみなさんに支えられながら、2年生の町たんけんや1年生の秋さがし、3年生の戦争の時のお話を聞く会や4年生の盲目的なドラマーさんとの交流、5年生の端切れを利用したコサージュづくりに6年生の日本文化を知る学習…などなど、たくさんの活動ができました。

夏休み明けの9月はじめは、新型コロナウイルスの感染状況もまだ厳しく、いつ臨時休業になってもおかしくない状況でした。それでも、学期を始めたからには、移動教室や学習発表会など、今まで学校が大切にしてきた活動はできるだけやりたい。そのために、感染症対策として、みなさんは「てまき」をがんばりましたし、先生たちは、活動の内容や方法に知恵を絞って工夫をこらしました。また、おうちの方も毎日健康観察をていねいに続けるなど、みなさんの体調管理に協力してくださいました。みんなが力を合わせたからこそ、2学期のいろいろな活動ができたのです。そのことも忘れず、心にとめておいてくださいな。

さあ、3学期は学年のまとめの学期です。さらにどんな活動ができ、みなさんは何を学ぶでしょう。わくわくしますね。